

矢野中通信 4月号 No.2



新年度がスタートし、みんな張り切っています！

新年度がスタートし、3週間が過ぎました。

各教室では意欲的に授業に取り組もうとする生徒の姿がうかがえ、放課後は部活動に参加している生徒たちの元気な声が、校舎や体育館・グラウンドから聞こえています。入部したばかりの1年生が、新しい体操服で先輩に混じり一生懸命頑張っている姿は何とも微笑ましいものです。また、1年生を優しく指導している2・3年生の姿を見ると、とても頼もしく感じます。

陸上部

織田幹夫記念国際陸上競技大会の400リレー決勝に男女そろって出場しました。惜しくも入賞はできませんでしたが、貴重な経験となりました。



吹奏楽部

町民運動会で演奏を披露し、大きな拍手をいただきました。



しかし、校内でのケガが増えています！

この3週間だけで、打撲などのケガによる病院への搬送が18件もありました。休憩時間中や部活動中におけるケガが例年よりも多く発生しており、冗談のつもりでふざけていたのがエスカレートし、その結果として喧嘩となり相手を傷つけたケースもありました。いずれのケースも「どうしてそんなことになるのか？」とってしまうようなケガですが、大ケガに至らなかったのが幸いです。

学校が生徒にとって「安全で安心して学べる場」となるよう、危機管理態勢の確立にむけて引き続き取り組んでまいります。

「チャット・ミーティング(雑談会)」で校長と教育を語りませんか？

今年度の第1回目を5月23日(日)10:00~12:00、校長室にて行います。

参加を希望される保護者の方は、電話で校長(校長不在の場合は教頭)にお伝えください。

初めての方、特に1年生の保護者の皆様、ご遠慮なくお誘いあわせのうえご参加ください。